

### 一般質問とは

議員が議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、市長や行政機関などに対し、質問することができます。市が行う事務の状況及び将来に対する方針などについての質問をし、報告や説明を求めることをいいます。



### 議会Q&A

- Q 一般質問はいつ行われるの？
- A 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- Q 質問時間はどのくらい？
- A 1人1回おおむね1時間です。
- Q 傍聴はできるの？
- A だれでも傍聴できますので、議会事務局で傍聴の手続きをしてください。

## 仙川の親水公園化を

関根優司 (日本共産党)

①仙川南の公務員住宅の売却の話がある。都の方針通り親水公園にするよう都と協議を。

環境部長 仙川南の公務員住宅についてそういう話があるのなら、開発に合わせた公園整備の負担に合わせて野川河川整備計画に沿った整備をお願いしていくということになる。

②公務員住宅跡地を活用して特養など福祉施設を。

市長 国がどう考えるのか注視していく。市として要望できるものは要望していく。

③武蔵小金井駅北口の安全対策を。

都市整備部長 歩道橋撤去後、仮の横断歩道と信号を設置する。

④ゲストハウス貧困ビジネスが市内に多数あり、居住者や近



隣住民から問題も多数指摘されている。規制強化を。

市長 ゲストハウスの中の生活が憲法25条で保障される生活には到底なっていない。国が全国一律に対応するのが基本。



仙川を親水公園に。その南に福祉施設を

## 今後の市財政を問う

露口哲治 (自民党小金井)

可燃ごみ処理施設や児童発達支援センター、貫井北町地域センター、さらに庁舎建設など膨大な財政需要が発生する。施設白書では施設の維持管理や耐震補強に要する費用はこれまでの約2倍となる。ところが、直近の決算数値では形式収支は黒字だが実質単年度収支は赤字である。更に、起債残高は平成23年度314億円となっている。(ア)地方債残高と直近の決算数値について。(イ)施設白書と市の財政負担につ



いて問う。

企画財政部長 (ア)財政調整基金は平成25年度予算で約5億円まで減少し、地方債残高は右肩上がり指摘の通りである。

ごみ処理施設については環境基金への積立を行っている。今後の見通しは厳しいが底を打った状況には至っていない。

(イ)公共施設の最適化を図り、施設の複合化や民間のノウハウや資金の活用などを含め、限られた資産を最大限活用し公共施設の量も規制していく。

## COCOバスにもスイカ等を導入しないか

渡辺ふき子 (公明党)

①COCOバスにもスイカやパスマの利用を可能にし、利便性の向上を計らないか。

都市整備部長 車両の入替えに伴って実施するか、全車両に設置するか検討したい。

②難聴者の早期発見、早期治療のため、検診等の充実を。(ア)高齢者の難聴検診を行い、補聴器購入への公費助成を行うべき。

(イ)乳幼児難聴検診の周知充実を。

福祉保健部長 (ア)成人健康相談にて希望者に聴覚検診を行っている。助成については障害者の補装具として行っている。(イ)乳幼児は契約医療機関や、出産入院中に検査が可能な病院もある。更に周知方法を工夫する。

③介護予防の小金井さくら体操の拡充を。(ア)身近な公園や新



設となる市政センター等を使って会場を増設しないか。(イ)市政センターに多目的室を設け、交流サロンとしても活用すべき。

福祉保健部長 (ア)野外での体操も可能。リーダーと相談したい。(イ)サロンは研究する。



さくら体操の後、DVDを見ながらセラバンドを使って

## 更なる防災対策の強化を求める

水上洋志 (日本共産党)

①東日本大震災から2年。今までも備蓄品の充実や避難所の整備など求めてきた。更なる防災対策の充実を求める。都の地域防災計画を踏まえ市も計画の見直しを行うとしているが、(ア)計画策定に市民の声を反映しないか、(イ)食料の備蓄は被害想定に見合うものに拡充を。(ウ)放射能対策を盛り込むべき。(エ)木造住宅耐震助成の拡充を求める。

危機管理担当部長 (ア)防災会議に公募委員を入れ、市民意見を反映する。(イ)備蓄計画は再構築していく。都に小金井公園などに備蓄倉庫設置を要請している。(ウ)記述を加える。

まちづくり推進課長 (エ)他部署の計画と調整しながら進めていく。

②まちづくり事業用地に図書館や特養ホームなど高齢者の施設設置を求める。



を反映する。(イ)備蓄計画は再構築していく。都に小金井公園などに備蓄倉庫設置を要請している。(ウ)記述を加える。

まちづくり推進課長 (エ)他部署の計画と調整しながら進めていく。

②まちづくり事業用地に図書館や特養ホームなど高齢者の施設設置を求める。

庁舎建設等担当部長 策定委員会の答申を尊重し基本計画を作る。具体的な検討は今後行う。

## 子どもの権利条例／雨デモ風デモハウス

片山 薫 (みどり・市民)

①この4年間で「子どもの権利に関する条例」は有効活用されたか。(ア)のびゆくこどもプランでの検証。(イ)教育施策の中で。(ウ)青少年議会はなぜ無くなったか。(エ)子どもオンブズパ

ソンの検討は。

子ども家庭部長 (ア)各子ども施策での条文が反映したかを検証した。(イ)検討中。

学校教育部長 (イ)教育課程を編成の際、条例を参考。

市長 (ウ)学校が忙しくなった。学校等と話してみたい。

②(ア)市民提案、市民協働で作られた雨デモ風デモハウスの愛称変更について。(イ)エクセルギーという理念。(ウ)今後の運営。(エ)これまで蓄積したデータを開示すべき。



環境政策課長 (ア)公募で良いものに決めたいと考えた。(イ)省エネルギーに関連するという理解。(ウ)熱意を持った市民団体がなければ事業は完成しなかった。今後は多彩な団体と協働。(エ)検討中。



市民提案による「雨デモ風デモハウス」のイメージ図

## 道徳教育のすすめ

遠藤百合子 (自民党小金井)

まず始めに、ごみの広域支援をしていただいている各市や最終処分場の日の出町の行政関係者及び近隣の皆様に感謝を申し上げます。有難うございます。

小金井市の小中学校の子どもたちの学力は、東京都でトップクラスである。一般的に子どもたちの規範意識は低くなってきている。その取組について、道徳教育推進委員会等を通じて、広く学校、教職員に周知をしていきたい。

教育長 (ア)道徳教育地区公開講座等を通し、道徳学習、自尊感情を高める指導を充実していく。(イ)地域の方や家庭の方と一緒に同方向で進む事が大切である。

高めていく努力を。



学校教育部長 (ア)道徳の時間を充実させていく。(イ)第四小学校では、この2年間自尊感情を高めていく指導の研究を行っている。その取組について、道徳教育推進委員会等を通じて、広く学校、教職員に周知をしていきたい。

教育長 (ア)道徳教育地区公開講座等を通し、道徳学習、自尊感情を高める指導を充実していく。(イ)地域の方や家庭の方と一緒に同方向で進む事が大切である。

高めていく努力を。

学校教育部長 (ア)道徳の時間を充実させていく。(イ)第四小学校では、この2年間自尊感情を高めていく指導の研究を行っている。その取組について、道徳教育推進委員会等を通じて、広く学校、教職員に周知をしていきたい。

教育長 (ア)道徳教育地区公開講座等を通し、道徳学習、自尊感情を高める指導を充実していく。(イ)地域の方や家庭の方と一緒に同方向で進む事が大切である。